

もり まち  
森林を活かす都市の木造化推進議員連盟総会（令和7年第1回）

# 令和7年度都市木造化関連予算の状況等について

令和7年2月6日  
国土交通省 住宅局



カーボンニュートラルの実現に向け、炭素貯蔵効果が期待できる中大規模木造建築物の普及に資するプロジェクトや先導的な設計・施工技術が導入されるプロジェクトに対して支援を行う。

## ● 補助対象事業者

民間事業者等

## ● 補助率・補助限度額

【調査設計費】木造化に関する費用の1/2以内

【建設工事費】木造化による掛増し費用の1/3以内

(ただし算出が困難な場合は建設工事費の7%以内)

【補助限度額】合計2億円

※先導的なプロジェクトの場合は、補助率及び補助限度額を引き上げ

## ● 補助要件

- ① 主要構造部に木材を一定以上使用すること
- ② 建築基準上、耐火構造又は準耐火構造とすることが求められること
- ③ 不特定の者の利用又は特定多数の者の利用に供する用途であること
- ④ 木造建築物の普及啓発に関する取組がなされること
- ⑤ ZEH・ZEB水準に適合すること
- ⑥ 伐採後の再生林や木材の再利用等に資する取組がなされること 等

※先導的なプロジェクトの場合は、有識者委員会で先導性を評価されること

【補助対象イメージ】



地上9階建て混構造事務所

【出典】熊谷組HP

低層住宅やS造・RC造に加えて、非住宅や中高層の木造建築物（中大規模木造建築物）に取り組みたいという設計者の技術力向上を図るため、設計者を育成する取組を支援

### 中大規模木造建築物の設計者向け講習会

意匠設計者及び構造設計者向けに、優良木造建築物等整備推進事業の補助事例紹介や中大規模木造建築物の設計に関するテキストを用いた講習会をWEBや対面形式等により、全国規模で実施することで、知識・技術を習得する機会を幅広く提供予定。

### 講習会の案内

第1章 概論 1.1-1.5 講師 大橋好光	第2章 設計プロセス 1-15 講師 大倉清彦	第3章 木材・木質材料 3.1-3.8 講師 青木康治	第4章 耐火火設計 4.1-4.3 講師 安井昇
第5章 省エネルギー設計上の要点 5.1-5.3 講師 赤松彦彦	第6章 耐久設計・維持管理 6.1-6.7 講師 中島史輝	第7章 構法計画の基本事項 7.1-7.2 講師 船山正弘	第8章 軸組工法による構法計画事例1 (その他建築物) 8.1-8.3 講師 藤田謙

2024.11～2025.2 木でつくる中大規模建築の設計入門

【定員】600名 【配信期間】2024年11月5日～2025年2月14日（7回）  
【受講料】無料  
【申込】無料  
【教材】テキスト  
【特典】

【使用テキスト】  
『木でつくる中大規模建築の設計入門』  
本書は、2023年11月～2024年10月までの講習会に準拠しています。  
2025年4月発行の改正建築基準法には対応していません。  
【申込】  
10月下旬以降に発行されます。発行後、日本語・木材技術センターのウェブサイトで無料ダウンロードできます。

【講師】  
第9章 軸組工法による構法計画事例2  
講師 船野雅則  
第10章 枠組工法による構法計画概要  
講師 佐藤孝一  
第11章 CLT工法による構法計画概要  
講師 中越健道

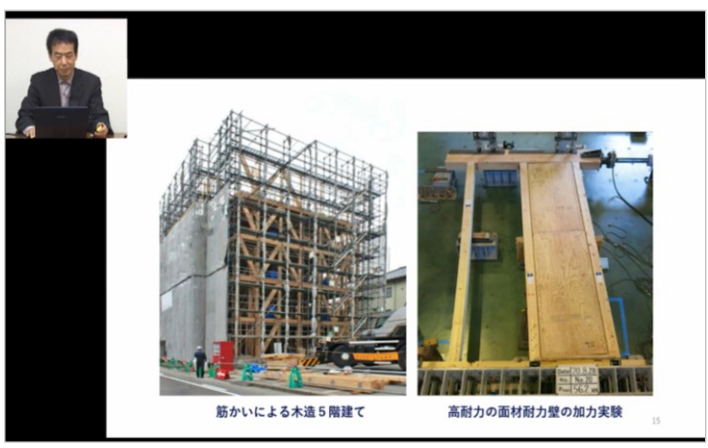
2024年 11月7日(木) 11月8日(金) 【北海道】 北海道庁建設部 3階 3号会議室 (札幌市中央区南1条西7丁目1)	2024年 11月14日(木) 11月15日(金) 【東京都】 日産ビルディング7階704号 東武池袋線池袋駅西口 駅前ビルディング内	2024年 11月28日(木) 11月29日(金) 【宮城県】 宮城県建設技術支援センター 2階 第2会議室 仙台市青葉区二丁目390-2	2024年 12月5日(木) 12月6日(金) 【福岡県】 A&Sビルディング(A&Sビル) 7階 第2会議室(研修室) 福岡市中央区南菜園1-17-5
2025年 1月16日(木) 1月17日(金) 【大阪府】 A1A産業開発 第1ビル1001号 ABC-MARKビル101-08	2025年 1月23日(木) 1月24日(金) 【愛知県】 名古屋建設大学附属 第2号 学生ホール(学生ホール) (名古屋市中区東1-18-19)	2025年 2月6日(木) 2月7日(金) 【香川県】 香川県庁庁舎 第2号 第2号 会議室(第2号) (高松市津田町2-1)	2025年 2月13日(木) 2月14日(金) 【広島県】 広島県庁庁舎 第2号 第2号 会議室(第2号) (広島市南区東区役所1-1)

2024.11～2025.2 木造軸組工法中大規模建築物の構造設計演習

【定員】各会場40名  
【受講料】無料  
【教材】テキスト  
【特典】

【プログラム(予定)】  
10:00-11:00 開会式  
11:00-12:00 木造軸組工法中大規模建築物の構造設計演習(1)  
12:00-13:00 昼食  
13:00-14:00 木造軸組工法中大規模建築物の構造設計演習(2)  
14:00-15:00 木造軸組工法中大規模建築物の構造設計演習(3)  
15:00-16:00 木造軸組工法中大規模建築物の構造設計演習(4)  
16:00-17:00 閉会式

### WEB講習の画面



### 令和5年度受講者実績

講習内容	受講者数
意匠講習会	367人
構造講習会	379人
構造設計講習会	134人

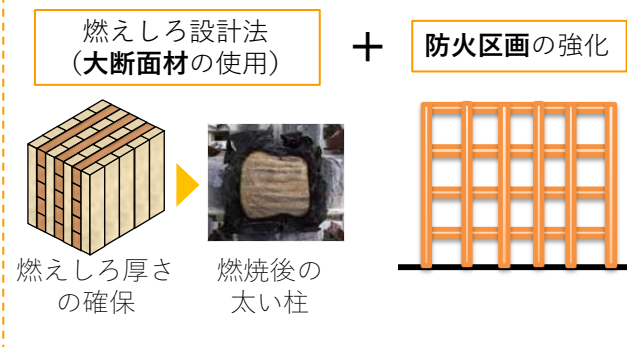
意匠講習会：受講者367人/申込者619人  
構造講習会：受講者379人/申込者605人  
構造設計講習会：受講者134人/申込者143人

防耐火規制に係る技術的基準を整備し、これを設計者等の建築事業者  
に幅広く周知。⇒**木材利用の可能性を拡大**

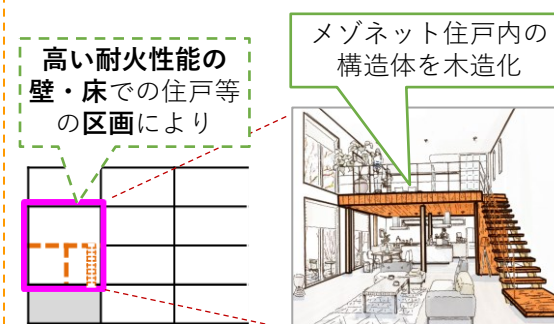
<木材利用をしやすくする改正建築基準法（防耐火規制の合理化）（R6.4.1施行）>

脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律(R4法律第69号)(R4.6.17公布)

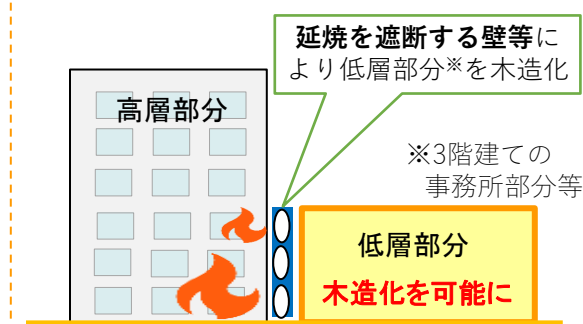
## 3000㎡超の大規模建築物の 全体の木造化



## 大規模建築物における 部分的な木造化



## 低層部分の木造化



○ 3階を超える建築物では木造化率が低い状況にあることから、都市(まち)の木造化推進法に基づき民間建築物を含めた木造化を加速させるため、**木造4階建ての事務所や共同住宅**をモデルに、**コスト、施工性等において高い競争力を有し、広く展開できる「構法」とそれを実装する「部材供給の枠組み」**を取りまとめ、普及を図る。

## 募集提案の要件

- 募集は、「検討支援枠」(技術等の検討に対する支援を活用するもの)と「一般枠」(検討支援枠以外のもの)の2部門で行う。
- 次の要件を満たす提案を有識者会議(川上～川下に係る学識者等で構成)において選定。

### <基本要件>

- ・ コスト、施工性等で高い競争力がある
- ・ 個別の会社のみ利用が限定されず、**幅広く利用**できる 等

### <「検討支援枠」の追加要件>

- ・ 検討段階の構法等である
- ・ 検討に必要な**専門家によるチーム**が整備されている 等

## 「検討支援枠」への支援

○ 選定された「検討支援枠」には、次の支援を実施。

- ① 川上～川下に係る学識者や関係団体からの**助言**
- ② 検討費用の**助成**

## 「検討支援枠」「一般枠」の評価

○ 選定された提案は、5つの視点に基づき有識者会議で評価。

- ① 木造をしたくなる(コスト、汎用性、木造らしさ)
- ② 設計の容易さ
- ③ 部材調達の容易さ
- ④ 施工の容易さ
- ⑤ 環境・地域への配慮

○ R6年度、評価結果も含め**構法解説集**としてとりまとめ・公表。

## プロジェクトの流れ

